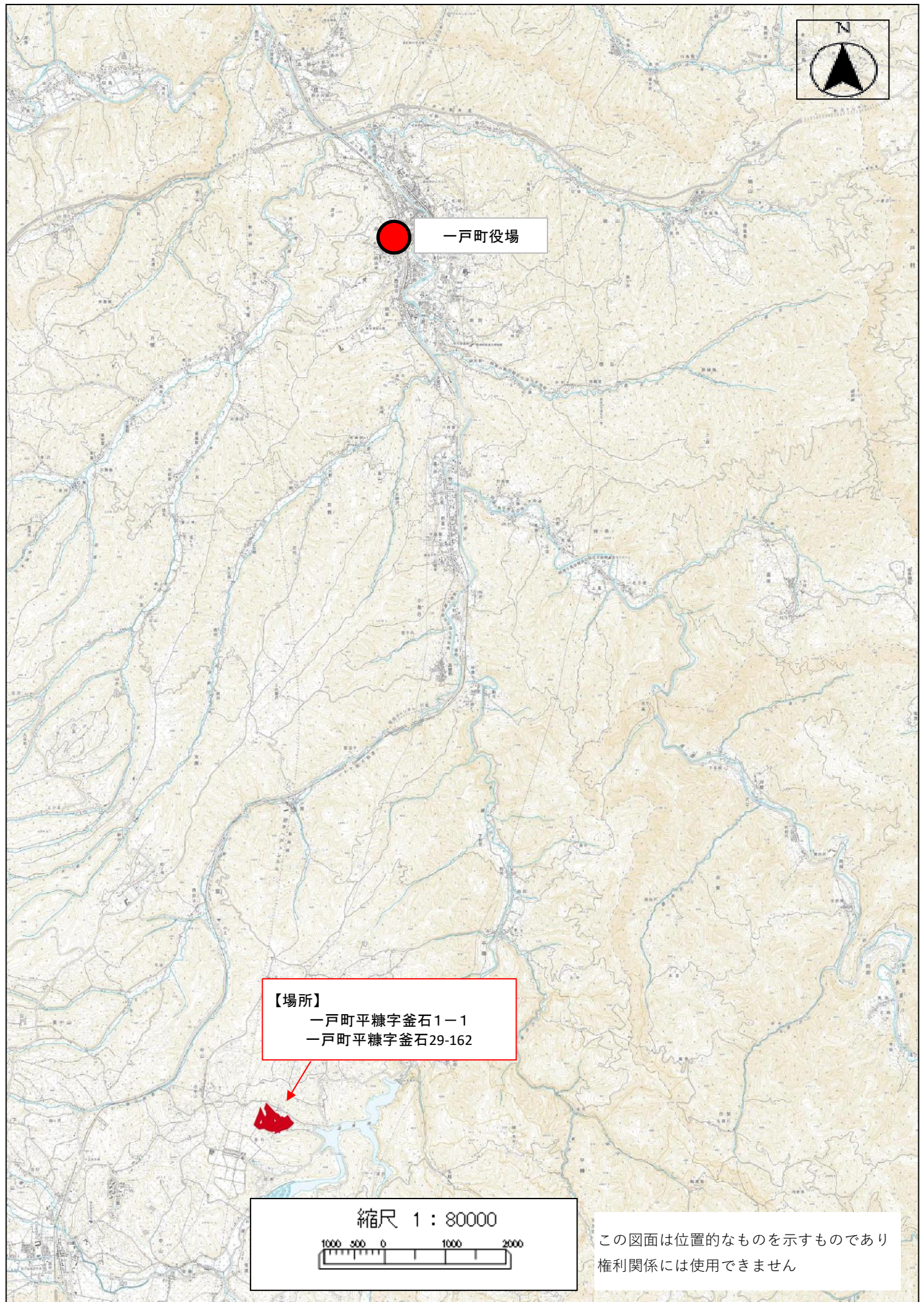


様式第3号の6 2 森林の現況及び伐採計画等

(1) 森林経営計画対象森林

様式第3号の6		2		森林の現況及び伐採計画等		間伐下限面積		14.80 ha		間伐面積		17.26 ha		伐採可能材積		20,660 m3		主伐計画材積		15,884 m3																																						
																森林簿 時点		2026		年度末		計画作成		2026		年度		林齢加算		年																												
(1) 森林経営計画対象森林																																																										
市町村	林小班				森林の所在				面積 h a	林種	中樹種	樹種	林齢	齢級	地位	樹高	樹冠疎密度	伐採方法	更新方法	公益的機能別施業森林等	施業方法		鳥獣害防止森林区域	材積 m ³	成長量 m ³	間伐時期	間伐面積	主伐時期	主伐面積	計画対象森林				伐採計画				伐採量				造林計画				保育計画				備考								
	林班	準林班	小班	枝番	樹種番号	大字	小字	地番													地番2	森林所有者								制普	森林の種類	伐期延長	複層林施業	特定広葉樹施業	計画対象等振分	計画の伐採対象	標準伐期齢	主伐可能林齢	計画の間伐対象	標伐未満／以上	追加年度	時期 自	時期 至	伐採方法	伐採率％	伐採面積	伐採材積	主伐面積	主伐材積		間伐面積	間伐材積	造林時期	造林方法	造林樹種	造林面積	h a 当り植栽本数	保育時期
一戸町	141	イ	1	25		カマイシ		29-12	----		イチノハマチ	0.10	人工林	マツ類	アカマツ	46	10	4	16	密									内		内	40	40		以上	1	R09	R09	皆	100%	0.10	27	0.10	27			R11	新植	----	0.10	1,900	R11	下刈	0.10				
一戸町	141	イ	1	26		カマイシ		29-12	----		イチノハマチ	0.44	人工林	マツ類	アカマツ	46	10	4	16	密								119	2		内		内	40	40		以上	1	R09	R09	皆	100%	0.44	119	0.44	119			R11	新植	----	0.44	1,900	R11	下刈	0.44		
一戸町	141	イ	1	27		カマイシ		29-12	----		イチノハマチ	0.97	人工林	マツ類	アカマツ	46	10	3	19	密								331	4		内		内	40	40		以上	1	R09	R09	皆	100%	0.97	331	0.97	331			R11	新植	----	0.97	1,900	R11	下刈	0.97		
一戸町	141	イ	1	28		カマイシ		29-12	----		イチノハマチ	0.45	人工林	スギ	スギ	46	10	2	23	密								241	5		内		内	45	45		以上	1	R09	R09	皆	100%	0.45	241	0.45	241			R11	新植	----	0.45	1,900	R11	下刈	0.45		
一戸町	141	イ	1	30		カマイシ		29-12	----		イチノハマチ	6.55	人工林	カラマツ	カラマツ	68	14	3	22	中								1,380	3		内		内	35	35		以上	1	R09	R09	皆	100%	6.55	1,380	6.55	1,380			R11	新植	----	6.55	1,900	R11	下刈	6.55		

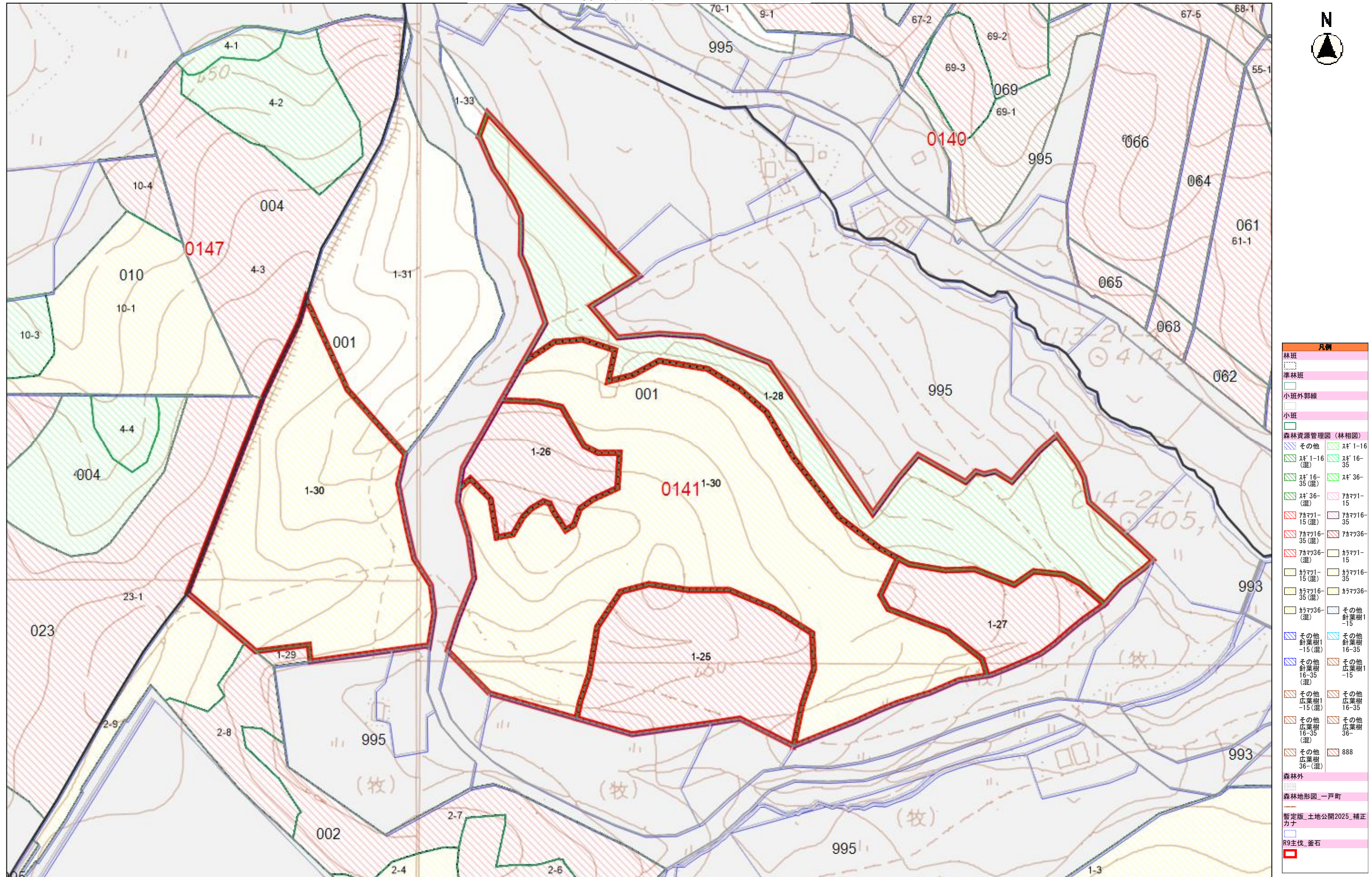
位置図



拡大図

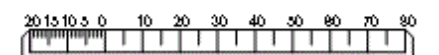


森林資源管理図



森林計画図は、県が森林資源の把握のために利用しているものであるため、現地において実測や確認を行ったものではなく、必ずしも正しく表示しているとは限りません。

縮尺 1 : 2000



町有林立木材積調査業務委託仕様書（毎木調査）

第1 一般的事項

町有林の立木材積調査業務委託は、この仕様書により実施するものとする。ただし、現地状況等の特殊な事情からこの仕様書により難しいとき、又はこの仕様書に明示されていない事項については、監督職員に報告のうえ指示を受けるものとする。

第2 受託者の遵守事項

- 1 受託者は、林野火災その他の災害防止について、万全の措置を講ずるものとする。
- 2 受託者は、林内の立木及び施設等を損傷しないよう留意するものとする。

第3 調査事項

1 調査の対象

- (1) 調査の対象は、胸高直径の測定値が、針葉樹については10 cm以上、広葉樹については20 cm以上の立木とし、枯損木及び形質不良木（以下「形質不良木等」という。）を除くものとする。

この場合の形質不良木等とは、枯死木、中折れ、幹腐れ、著しい曲り等がある立木とし、この取扱いは、監督職員の指示によるものとする。

(2) 樹種の区分

樹種の区分は、原則として胸高直径別下表のとおりとする。

針・広別	胸高直径の測定値	樹 種	備 考
針葉樹	10 cm以上	スギ	
		ヒノキ	
		サワラ	
		アカマツ	
		カラマツ	
		その他 N	上記以外の針葉樹全て
広葉樹	20 cm以上 24 cm未満	ザツ	
	24 cm以上	クリ	クリ属全部
		ケヤキ	ケヤキ類全部
		ナラ	コナラ属全部
		その他 L	上記以外の広葉樹全て

2 胸高直径の測定

- (1) 調査者は、斜面の山側に立ち、斜面に直角方向の直径を測定する。
- (2) 測定の位置は、立木の山側の地際から1.2mの高さ（以下「胸高」という。）とする。
- (3) 測定器具は、原則として輪尺とする。
- (4) 測定の単位は2 cm括約とし、測定値は、次のように取扱うものとする。

9 cm以上 11 cm未満の場合 10 cm

11 cm以上 13 cm未満の場合 12 cm

- (5) 胸高付近の断面が扁平し、斜面に直角方向の直径とそれに直交する直径の測定値に20%以上の差がある場合は、斜面に直角2方向の直径を測定し、その平均値を測定値とする。
- (6) 胸高付近に、枝、節、瘤、その他著しい不正形状を有する場合は、当該箇所の上下等間隔の2点における直径を測定し、その平均値を測定値とする。
- (7) 胸高付近に、つる、きのこ、コケ、極端な粗皮等が付着しているときは、これらのものを除去したうえで測定する。
- (8) 胸高より下の位置で幹が複数に分岐している場合、最も太い幹は、地上から1.2mの高さ、他方は分岐点から1.2mの高さを測定する。
- (9) 根曲り木は、根と幹の交点の地際から1.2mの高さを測定する。
- (10) 胸高直径を測定した立木には、胸高付近の任意の箇所にナンバーテープを貼付する。

3 樹高の測定

- (1) 樹高は、斜面上方の地際から梢端までの高さとする。
- (2) 測定器材は、原則として樹高測定器とする。
- (3) 測定の単位は、0.5mとする。
- (4) 樹高は、樹種毎に、各直径階5本以上の標準的な樹高を測定する。
但し、直径階の成立本数が、5本に満たない場合は、1本以上の測定とする。
- (5) 測定は、測定木の樹高に相当する水平距離を確保し、測定木の根元（又は胸高）と梢端が同時に見える位置で行うこととする。
- (6) 樹高の測定は、生育状況を勘案のうえ、測定木が一部の区域に偏ることのないようにすること。

4 調査結果の整理

- (1) 胸高直径及び樹高の測定値は、調査区域毎に立木調査野帳（様式第2号）に整理する。
- (2) 調査区域毎、樹種毎に樹高曲線表を作成のうえ、直径階毎の平均樹高を求め、樹高計算表（様式第3号）に整理する。
- (3) 調査区域毎、樹種毎に立木材積を計算し、その内容を材積計算表（様式第4号）に整理する。
- (4) 上記（1）～（3）の結果を基に立木調査集計表（様式第1号）に整理する。
- (5) 立木に貼付したナンバーテープの番号及び位置等をナンバーテープ使用状況図（別紙1）のとおり記入する。

5 成果品

- (1) 立木調査集計表（様式第1号）
- (2) 立木調査野帳（様式第2号）
- (3) 樹高計算表（様式第3号）
- (4) 材積計算表（様式第4号）
- (5) ナンバーテープ使用状況図（別紙1）

(様式第1号)

立木調査集計表

事業区名	
------	--

対象面積	
------	--

毎木調査						
項目	単位	内 訳				計
樹種		アカマツ	カラマツ	広葉樹		
本数	本					
材積	m ³					
標準地調査					備 考	
測量延長	m					
測量面積	m ²					
標準地延長	m					
標準地面積	m ²					
標準地割合	%					
		内 訳				計
		アカマツ	カラマツ	広葉樹		
調査本数	本					
調査材積	m ³					

特記事項

(様式第2号)

立木調査野帳

No. _____

事業区

ブロック

調査 年 月 日

調査者氏名 _____

[illegible][illegible]

(様式第3号)

樹高計算表

No. _____

事業区 _____

_____ ブロック

樹 種 _____

No.	胸高直径	樹高	No.	胸高直径	樹高	No.	胸高直径	樹高

樹高曲線表



計算結果

胸高直径	測定値	平均樹高

(注) 直径階毎の平均樹高はメートルを単位とし、測定値の小数第1位を四捨五入して整数止めとする。

(様式第4号)

材積計算表

No. _____

事業区 _____

_____ブロック

樹 種 _____

胸高直径	樹高	本数	単材積	材積	摘要
計					

(別紙1)

ナンバーテープ使用状況図

